

登録日時	2009 1/28 (8/24 修正)	登録番号	015
チーム名	下水道グローバルセンター (GCUS: Global Center for Urban Sanitation)		
行動主体	<p>(社) 日本下水道協会 (代表: 理事長 安中徳二、担当: 理事 佐伯謹吾 TEL03-5200-0811 saeki@ngsk.or.jp) 国土技術政策総合研究所 日本下水道事業団 (財) 下水道業務管理センター (財) 下水道新技術推進機構</p> <p>活動内容に応じて、大学、地方公共団体、民間企業等も参加。 国土交通省下水道部は、本センターに対する財政等の支援やJICA、関係省庁等の関係機関との調整を行う。</p>		
行動内容	<p><活動目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 計画・建設から管理・運営に至るまで産学官のノウハウを結集し、海外で持続可能な下水道システムを普及させることにより、他分野の国際協力活動と連携しつつ、世界の水・衛生問題や地球温暖化問題の解決に貢献。 ● 我が国の下水道関連企業の海外でのビジネス展開を支援し、我が国の下水道業界の活性化にも貢献。 ● 海外での支援活動の成果を、我が国の新たな下水道施策の展開に反映。 <p><具体的な活動></p> <p>(1) 国際協力活動の展開支援 JICA等が実施する国際協力活動に対し、技術的側面を中心とした支援を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①現地での調査活動(現地のニーズ調査、我が国の政策・技術等の現地セミナー開催等) ②海外での案件形成等に関する情報提供。 ③研修の受け入れ支援、過去の研修実績の評価 ④対象国のニーズに合った本邦技術等の適用検討 ⑤国際協力活動を通じた民間企業の海外ビジネス展開支援 (海外における本邦技術に関するワークショップの開催など) <p>(2) 情報プラットフォーム、海外ネットワークの構築 国際協力活動に必要な人材、技術等の情報を集約するとともに、海外の下水道に関する各種情報を集約し、地方公共団体や民間事業者をはじめ幅広く提供。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①人材、技術等の情報プラットフォームの構築 ②政策情報等の定期発信 ③海外の下水道情報等の収集、国内関係機関への提供 ④海外の類似団体等との国際的ネットワークの構築及び交流の促進 		
課題分析	<p>海外で下水道を普及させるにあたって踏まえるべき下水道システムの特性として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 対象国の国民の負担能力や支払意思を踏まえた料金徴収のあり方など、建設費、維持管理費の財源確保のための仕組みを形成することが難しい。 ● 維持管理のための人的・技術的負担が大きい。 <p>ことが挙げられ、施設の維持管理が十分でなく、機能が発揮されていない例も見られる。このため、プロジェクト形成の段階から、我が国の産学官の知識や経験を結集し、計画・建設から管理・運営に至るまで持続可能な下水道システムを提案・普及させるものである。</p>		
留意事項	水の安全保障戦略機構の助言をもとに、他のチームとも活動内容に応じて積極的に連携。		